

大阪市規則第68号

大阪市建築基準法施行細則の一部を改正する規則

大阪市建築基準法施行細則（昭和35年大阪市規則第42号）の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付した部分のように改め、改正前欄に掲げるその標記部分に二重傍線を付した規定（以下「対象規定」という。）をこれに対応する改正後欄に掲げる対象規定として移動し、改正後欄に掲げる対象規定で改正前欄にこれに対応するものを掲げていないものを加える。

改正後	改正前
<p>(建築主事)</p> <p>第2条 [略]</p> <p>2 次に掲げる建築物及び建築設備の確認（法第18条第3項に規定する確認済証の交付を含む。以下この条において同じ。）に関する事務並びに第4号に掲げる建築設備の検査及び仮使用の認定（法第7条の6第1項第2号（法第87条の4又は法第88条第1項若しくは第2項において準用する場合を含む。）又は法第18条第24項第2号（法第87条の4又は法第88条第1項若しくは第2項において準用する場合を含む。）の規定に基づく認定をいう。以下この条において同じ。）に関する事務を行う建築主事は、計画調整局建築指導部建築確認課長（以下建築確認課長という。）とする。</p> <p>(1) 法第43条第2項第1号及び第2号、法第44条第1項第2号から第4号まで、法第47条ただし書、法第48条第1項から第14項までのただし書、法第51条ただし書、法第52条第6項第3号、第10項、第11項</p>	<p>(建築主事)</p> <p>第2条 [同左]</p> <p>2 [同左]</p> <p>(1) 法第43条第2項第1号及び第2号、法第44条第1項第2号から第4号まで、法第47条ただし書、法第48条第1項から第14項までのただし書、法第51条ただし書、法第52条第6項第3号、第10項、第11項</p>

及び第14項、法第53条第4項、第5項及び第6項第3号、法第56条の2第1項ただし書、法第57条第1項、法第59条第1項第3号及び第4項、法第59条の2第1項、法第60条の2第1項第3号、法第68条の3第1項及び第4項、法第68条の4、法第68条の5の3第2項、法第68条の5の5、法第68条の5の6、法第68条の7第5項、法第85条第6項及び第7項、法第86条第1項から第4項まで、法第86条の2第1項から第3項まで（以上の各条項のうち法第87条第2項又は第3項において準用する場合を含む。）、法第86条の8第1項及び第3項（法第87条の2第2項において準用する場合を含む。）、法第87条の2第1項並びに法第87条の3第6項及び第7項、都市再生特別措置法（平成14年法律第22号）第36条の3第2項、マンションの建替え等の円滑化に関する法律（平成14年法律第78号）第105条第1項並びに長期優良住宅の普及の促進に関する法律（平成20年法律第87号）第18条第1項並びに建築基準法施行令（昭和25年政令第338号。以下令という。）第131条の2第2項及び第3項、令第137条の12第6項及び第7項並びに令第137条の16第2号の規定並びに法第49条第1項又は法第68条の2第1項の規定に基づく本市の条例の規定により許可若しくは認定を受け、又は受けようとする建築物

[(2)~(4) 略]

及び第14項、法第53条第4項、第5項及び第6項第3号、法第56条の2第1項ただし書、法第57条第1項、法第59条第1項第3号及び第4項、法第59条の2第1項、法第60条の2第1項第3号、法第68条の3第1項及び第4項、法第68条の4、法第68条の5の3第2項、法第68条の5の5、法第68条の5の6、法第68条の7第5項、法第85条第6項及び第7項、法第86条第1項から第4項まで、法第86条の2第1項から第3項まで（以上の各条項のうち法第87条第2項又は第3項において準用する場合を含む。）、法第86条の8第1項及び第3項（法第87条の2第2項において準用する場合を含む。）、法第87条の2第1項並びに法第87条の3第6項及び第7項、都市再生特別措置法（平成14年法律第22号）第36条の3第2項、マンションの建替え等の円滑化に関する法律（平成14年法律第78号）第105条第1項並びに長期優良住宅の普及の促進に関する法律（平成20年法律第87号）第18条第1項並びに建築基準法施行令（昭和25年政令第338号。以下令という。）第131条の2第2項及び第3項並びに令第137条の16第2号の規定並びに法第49条第1項又は法第68条の2第1項の規定に基づく本市の条例の規定により許可若しくは認定を受け、又は受けようとする建築物

[(2)~(4) 同左]

[3～5 略]

(許可申請及び添付図書)

第3条 [略]

[2～5 略]

6 規則第10条の4第4項の規定による許可申請書には、それぞれ次の表に掲げる図書を添えなければならない。

図書の種類	明示すべき事項
[略]	
縮尺600分の1以上の配置図	縮尺、方位、敷地境界線、敷地内における工作物の位置、申請に係る工作物と他の工作物との別、敷地の接する道路の位置及び幅員並びに隣接建築物の用途、構造及び配置状況(申請に係る工作物が令第138条第4項第2号ハからチまでに掲げるものである場合においては、当該工作物と建築物との別を含む。)
[略]	

[7～9 略]

(認定申請及び添付図書等)

第3条の2 [略]

2 規則第10条の4の2第1項の規定による認定申請書のうち、法第44条第1項第3号、法第52条第6項第3号又は令第137条の12

[3～5 同左]

(許可申請及び添付図書)

第3条 [同左]

[2～5 同左]

6 [同左]

図書の種類	明示すべき事項
[同左]	
縮尺600分の1以上の配置図	縮尺、方位、敷地境界線、敷地内における工作物の位置、申請に係る工作物と他の工作物との別、敷地の接する道路の位置及び幅員並びに隣接建築物の用途、構造及び配置状況(申請に係る工作物が令第138条第3項第2号ハからチまでに掲げるものである場合においては、当該工作物と建築物との別を含む。)
[同左]	

[7～9 同左]

(認定申請及び添付図書等)

第3条の2 [同左]

2 規則第10条の4の2第1項の規定による認定申請書のうち、法第44条第1項第3号又は法第52条第6項第3号に係るものに

<p><u>第7項</u>に係るものには、前条第1項の表に掲げる図書を添えなければならない。ただし、市長が特に認めた場合には、平面図、立面図及び主要断面図を縮尺300分の1以上とすることができる。</p> <p>[3～6 略]</p> <p><u>7</u> <u>前条第2項の規定は、規則第10条の4の2第1項の規定による認定申請書のうち令第137条の12第6項に係るものに準用する。</u></p> <p><u>8～11</u> [略]</p> <p><u>12</u> 市長は、府条例第9条の2、第24条、第66条ただし書、第67条第2項、第68条第2項又は第78条の規定による認定をしたときは、それぞれ別に定める通知書に、<u>第9項</u>又は<u>第10項</u>の申請書の副本及びその添付図書を添付して、申請者に通知するものとする。</p> <p>第9号様式（第11条関係） [様式 別紙2 挿入]</p> <p>第10号様式（第11条の2関係） [様式 別紙4 挿入]</p> <p>第10号の2様式（第11条の2関係） [様式 別紙6 挿入]</p>	<p>は、前条第1項の表に掲げる図書を添えなければならない。ただし、市長が特に認めた場合には、平面図、立面図及び主要断面図を縮尺300分の1以上とすることができる。</p> <p>[3～6 同左]</p> <p>[新設]</p> <p><u>7～10</u> [同左]</p> <p><u>11</u> 市長は、府条例第9条の2、第24条、第66条ただし書、第67条第2項、第68条第2項又は第78条の規定による認定をしたときは、それぞれ別に定める通知書に、<u>第8項</u>又は<u>第9項</u>の申請書の副本及びその添付図書を添付して、申請者に通知するものとする。</p> <p>第9号様式（第11条関係） [様式 別紙1 挿入]</p> <p>第10号様式（第11条の2関係） [様式 別紙3 挿入]</p> <p>第10号の2様式（第11条の2関係） [様式 別紙5 挿入]</p>
<p>備考 表中の[]の記載及び対象規定の二重傍線を付した標記部分を除く全体に付した傍線は注記である。</p>	

附 則

- 1 この規則は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 この規則の施行の際現に存するこの規則による改正前の大阪市建築基準法施行細則第9号様式から第10号の2様式までの規定による用紙は、この規則による改正後の大阪市建築基準法施行細則の規定にかかわらず、当分の間なおこれを使用することができる。

[第9号様式 別紙1]

定期調査報告書（建築物） （第1面）				
建築基準法第12条第1項の規定による定期調査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は、 事実と相違ありません。				
大阪市長		様		
		年 月 日		
報告者氏名 （所有者又は管理者）				
調査者氏名				
1 所有者	イ	氏名のフリガナ		
	ロ	氏 名		
	ハ	郵便番号		
	ニ	住 所		
	ホ	電話番号		
2 管理者	イ	氏名のフリガナ		
	ロ	氏 名		
	ハ	郵便番号		
	ニ	住 所		
	ホ	電話番号		
3 調査者	（代表となる調査者）			
	イ	資 格 等	（ ）級建築士 （ ）登録 第 号 特定建築物調査員 第 号	
	ロ	氏名のフリガナ		
	ハ	氏 名		
	ニ	勤 務 先	（ ）建築士事務所 （ ）知事登録 第 号	
	ホ	郵便番号		
	ヘ	所 在 地		
	ト	電 話 番 号		
	（その他の調査者）			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	4 報告対象建築物	イ	所 在 地	
ロ		名称のフリガナ		
ハ		名 称		
ニ		用 途		
5 調査による指摘の概要	イ	指 摘 の 内 容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり （ <input type="checkbox"/> 既存不適格） <input type="checkbox"/> 指摘なし	
	ロ	指 摘 の 概 要		
	ハ	改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 （ 年 月に改善予定） <input type="checkbox"/> 無	
	ニ	その他特記事項		
※受付欄		※特記欄		
年 月 日				
第 号				
担当者氏名				
記号 番号				

（注意）（1）必ず記号番号をご記入ください。
（2）※印欄は記入しないでください。

(第2面)

建築物及びその敷地に関する事項

1 敷地の位置	イ 防火地域等	<input type="checkbox"/> 防火地域	<input type="checkbox"/> 準防火地域	<input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 指定なし	
	ロ 用途地域					
2 建築物及びその敷地の概要	イ 構造	<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造	<input type="checkbox"/> 鉄骨鉄筋コンクリート造	<input type="checkbox"/> その他 ()		
	ロ 階数	地上	階	地下	階	
	ハ 敷地面積	m ²				
	ニ 建築面積	m ²				
	ホ 延べ面積	m ²				
	ヘ 検査対象設備の有無	<input type="checkbox"/> 昇降機	<input type="checkbox"/> 遊戯施設	<input type="checkbox"/> 防火設備	<input type="checkbox"/> 非常用の照明装置	
	<input type="checkbox"/> 換気設備	<input type="checkbox"/> 排煙設備				
3 階別用途別床面積	()号棟					
	イ 階別用途別	階	報告対象の用途	床面積	その他の用途	床面積
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
	ロ 報告対象の用途の床面積の合計		m ²	その他の用途の床面積の合計	m ²	
			m ²			
			m ²			
4 性能検証法等の適用	<input type="checkbox"/> 耐火性能検証法	<input type="checkbox"/> 防火区画検証法				
	<input type="checkbox"/> 区画避難安全検証法 (階)	<input type="checkbox"/> 階避難安全検証法 (階)				
	<input type="checkbox"/> 全館避難安全検証法					
	<input type="checkbox"/> その他 ()					
5 新築、増築、改築等の経過	年	月	日	概要 ()		
	年	月	日	概要 ()		
	年	月	日	概要 ()		
	年	月	日	概要 ()		
6 関連図書の整備状況	イ 確認に要した図書	<input type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 各階平面図あり) <input type="checkbox"/> 無				
	ロ 確認済証	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無			
		交付番号	年	月	日第 号	
		交付者	<input type="checkbox"/> 建築主事	<input type="checkbox"/> 指定確認検査機関 ()		
	ハ 完了検査に要した図書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	ニ 検査済証	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無			
		交付番号	年	月	日第 号	
	交付者	<input type="checkbox"/> 建築主事	<input type="checkbox"/> 指定確認検査機関 ()			
ホ 維持保全に関する準則又は計画	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
ヘ 前回の調査に関する書類の写し	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 対象外					
7 備考						

調査等の概要

1 調査及び検査の状況	イ 今回の調査	年 月 日実施
	ロ 前回の調査の報告日	<input type="checkbox"/> 実施 (年 月 日報告) <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 対象外
	ハ 建築設備の検査の報告日	<input type="checkbox"/> 実施 (年 月 日報告) <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 対象外
	ニ 昇降機等の検査の報告日	<input type="checkbox"/> 実施 (年 月 日報告) <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 対象外
	ホ 防火設備の検査の報告日	<input type="checkbox"/> 実施 (年 月 日報告) <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 対象外
2-1 調査状況 (敷地及び地盤)	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
2-2 調査状況 (建築物の外部)	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
2-3 調査状況 (屋上及び屋根)	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
2-4 調査状況 (建築物の内部)	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	

	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
2-5 調査状況 (避難施設等)	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
2-6 調査状況 (その他)	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
3 石綿を添加した建築材料の調査状況	イ 該当建築材料の有無	(該当する室) <input type="checkbox"/> 有 (飛散防止措置無) () <input type="checkbox"/> 有 (飛散防止措置有) () <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 不明 (年 月に調査予定)
	ロ 措置予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
4 耐震診断及び耐震改修の調査状況	イ 耐震診断の実施の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (年 月に実施予定) <input type="checkbox"/> 対象外
	ロ 耐震改修の実施の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (年 月に実施予定) <input type="checkbox"/> 対象外
5 建築物等に係る不具合等の状況	イ 不具合等	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ロ 不具合等の記録	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ハ 改善の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 改善予定 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 予定なし
6 備考		

(注意)

1 各面共通関係

- ① ※印のある欄は記入しないでください。
- ② 数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。
- ③ 記入欄が不足する場合は、枠を拡大し、又は行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入し添えてください。

2 第1面関係

- ① 調査者が2人以上のときは、代表となる調査者を調査者氏名欄に記入してください。
- ② 1欄及び2欄は、所有者又は管理者が法人のときは、「ロ」はそれぞれ法人の名称及び代表者氏名を、「ハ」、「ニ」及び「ホ」はそれぞれ法人の郵便番号、所在地及び電話番号を記入してください。
- ③ 3欄は、当該建築物の調査を行った全ての調査者について記入し、代表となる調査者以外については、「(その他の調査者)」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、この様式の例により作成した書面に記載してその書面を別紙として添付してください。なお、当該建築物の調査を行った調査者が1人の場合は、「(その他の調査者)」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ④ 3欄の「イ」は、調査者の有する資格等について記入してください。調査者が建築基準法（以下「法」という。）第12条第1項に規定する建築物調査員のうち建築物調査員資格者証の交付を受けている者である場合は、建築基準法施行規則第6条の5第1項に規定する特定建築物調査員資格者証の交付番号を「特定建築物調査員」の番号欄に記入してください。
- ⑤ 3欄の「ニ」は、調査者が法人に勤務している場合は、調査者の勤務先について記入し、勤務先が建築士事務所の場合は、事務所登録番号を併せて記入してください。
- ⑥ 3欄の「ホ」から「ト」までは、調査者が法人に勤務している場合は、調査者の勤務先について記入し、調査者が法人に勤務していない場合は、調査者の住所について記入してください。
- ⑦ 第3面の2-1欄から2-6欄までのいずれかの「イ」において、「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは5欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合は「指摘なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第3面の2-1欄から2-6欄までの「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたものの全てにおいて「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは、併せて5欄の「イ」の「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑧ 5欄の「ロ」は、指摘された事項のうち特に報告すべき事項があれば記入してください。
- ⑨ 5欄の「ハ」は、第3面の2-1欄から2-6欄までのいずれかの「ハ」において改善予定があるとしているときは「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第3面の2-1欄から2-6欄までの「ハ」に記入された改善予定年月日のうち最も早いものを併せて記入してください。
- ⑩ 5欄の「ニ」は、指摘された事項以外に特に報告すべき事項があれば記入してください。

3 第2面関係

- ① この書類は、建築物ごとに作成してください。
- ② 敷地が複数の地域にまたがる場合は、1欄の「イ」は、該当する全てのチェックボックスに「レ」マークを入れてください。法第22条第1項の規定により地域指定がされている場合、災害危険区域に指定されている場合その他法又はそれに基づく命令により地域等の指定がされている場合は、「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せてその内容を記入してください。
- ③ 1欄の「ロ」は、該当する用途地域名を全て記入してください。
- ④ 2欄の「イ」は、該当する全てのチェックボックスに「レ」マークを入れてください。なお、その他の構造からなる場合には、「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて具体的な構造を記入してください。
- ⑤ 2欄の「へ」は、法第12条に基づく定期検査対象設備等に該当する場合のみすべてのチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑥ 3欄の「イ」は、大阪市建築基準法施行細則第11条第1項及び第2項の表の（あ）欄に掲げる用途について、最上階から順に記入し、当該用途に供する部分の床面積を記入してください。該当する用

途が複数あるときは、それらをすべて記入してください。

- ⑦ 3欄の「ロ」は、「イ」の用途ごとに床面積の合計を記入してください。
- ⑧ 4欄は、建築基準法施行令（以下「令」という。）第108条の3第2項に規定する耐火性能検証法により耐火に関する性能が検証されたときは「耐火性能検証法」のチェックボックスに、令第108条の3第5項に規定する防火区画検証法により遮炎に関する性能が検証されたときは「防火区画検証法」のチェックボックスに、令第128条の6第3項に規定する区画避難安全検証法により区画避難安全性能が検証されたときは「区画避難安全検証法」のチェックボックスに、令第129条第3項に規定する階避難安全検証法により階避難安全性能が検証されたときは「階避難安全検証法」のチェックボックスに、令第129条の2第4項に規定する全館避難安全検証法により全館避難安全性能が検証されたときは「全館避難安全検証法」のチェックボックスに、それぞれ「レ」マークを入れ、「区画避難安全検証法」の場合は区画避難安全性能を検証した階を、「階避難安全検証法」の場合は階避難安全性能を検証した階を、併せて記入してください。法第38条（法第66条、第67条の2及び第88条第1項において準用する場合を含む。）、法第68条の25第1項又は建築基準法の一部を改正する法律（平成10年法律第100号）による改正前の法第38条の規定による認定を受けている建築物のうち、当該適用について特に報告が必要なものについては「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せてその概要を記入してください。
- ⑨ 5欄は、新築、増築、改築、模様替え、修繕又は用途の変更（以下「新築、増築、改築等」という。）について、古いものから順に記入し、確認（法第6条第1項に規定する確認をいう。以下同じ。）を受けている場合は建築確認済証交付年月日を、受けていない場合は新築、増築、改築等が完了した年月日を、併せて記入し、それぞれ新築、増築、改築等の概要を記入してください。ただし、最近の確認が新築でない場合は、新築時の建築確認済証交付番号を6欄の「ロ」に記入し、この欄には記入しないでください。
- ⑩ 6欄の「イ」は、最近の確認について、当該確認に要した図書の全部又は一部があるときは「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、そのうち各階平面図があるときは併せて「各階平面図あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑪ 6欄の「ロ」は、最近の確認に係る確認済証について、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。「有」の場合は、確認済証の交付年月日を記入し、交付者に関するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「指定確認検査機関」の場合は、併せてその名称を記入してください。
- ⑫ 6欄の「ハ」は、最近の完了検査について、当該完了検査に要した図書の全部又は一部があるときは「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑬ 6欄の「ニ」は、⑩に準じて記入してください。
- ⑭ 6欄の「ホ」は、法第8条第2項に規定する維持保全に関する準則又は計画について記入してください。
- ⑮ 6欄の「ヘ」は、前回の定期調査の結果を記録した書類の保存の有無について記入してください。
- ⑯ 法第86条の8又は法第87条の2の規定の適用を受けている場合において、7欄にその旨を記載してください。
- ⑰ ここに書き表せない事項で特に報告すべき事項は、7欄又は別紙に記載して添えてください。

4 第3面関係

- ① この書類は、建築物ごとに、当該建築物の敷地、構造及び建築設備の状況（別途建築設備の検査を行っている場合は建築設備の設置の状況に係るものに限る。）に関する調査の結果について作成してください。
- ② 1欄の「イ」は、調査が終了した年月日を記入し、「ロ」は前回報告日を記入してください。
- ③ 1欄の「ハ」から「ホ」までは、最近の報告について、それぞれ記入してください。
- ④ 2-1欄から2-6欄までの「イ」は、調査結果において、是正が必要と認められるときは「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、法第3条第2項（法第86条の9第1項において準用する場合を含む。）の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは併せて「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑤ 2-1欄から2-6欄までの「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたとき（「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときを除く。）は、「ロ」に指摘の概要を記入して下さい。

- ⑥ 2-1 欄から 2-6 欄までの「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れた当該指摘を受けた項目について改善予定があるときは「ハ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて改善予定年月を記入してください。改善予定がないときは「ハ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑦ 3 欄は、法第28条の2の規定の適用を受ける石綿を添加した建築材料について記入してください。「イ」の「有（飛散防止措置無）」又は「有（飛散防止措置有）」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは、当該建築材料が確認された室を記入してください。当該建築材料について飛散防止措置を行う予定があるときは、「ロ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて措置予定年月を記入してください。措置を行う予定がないときは、「ロ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑧ 4 欄は、建築物の耐震改修の促進に関する法律（平成7年法律第123号）第2条第1項又は第2項に規定する耐震診断又は耐震改修の実施の有無について記入してください。耐震診断又は耐震改修の実施の予定があるときは、実施予定年月を記入し、具体的な耐震改修の内容を定めている場合は別紙に記入し添えてください。
- ⑨ 前回調査時以降に把握した屋根ふき材、内装材、外装材等及び広告塔、装飾塔その他建築物の屋外に取り付けられたものの脱落、バルコニー、屋上等の手すりその他建築物の部分の脱落、防火設備等の異常動作等（以下「不具合等」という。）について第4面の「不具合等の概要」欄に記入したときは、5 欄の「イ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、当該不具合等について記録が有るときは「ロ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、記録が無いときは「ロ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第4面に記入された不具合等のうち当該不具合等を受け既に改善を実施しているものがあり、かつ、改善を行う予定があるものがない場合には「ハ」の「実施済」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第4面に記入された不具合等のうち改善を行う予定があるものがある場合には「改善予定」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第4面の「改善（予定）年月」欄に記入された改善予定年月のうち最も早いものを併せて記入し、これら以外の場合には「予定なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑩ 各欄に掲げられている項目以外で特に報告すべき事項は、6 欄又は別紙に記入して添えてください。

5 第4面関係

- ① 第4面は、前回調査時以降に把握した建築物等に係る不具合等のうち第3面の2-1 欄から 2-6 欄までにおいて指摘されるもの以外のものについて、把握できる範囲において記入してください。前回調査時以降の不具合等を把握していない場合は、第4面を省略することができます。
- ② 「不具合等を把握した年月」欄は、当該不具合等を把握した年月を記入してください。
- ③ 「不具合等の概要」欄は、当該不具合等の概要を記入してください。
- ④ 「考えられる原因」欄は、当該不具合等が生じた原因として考えられるものを記入してください。
- ⑤ 「改善（予定）年月」欄は、既に改善を実施している場合には実施年月を、改善を行う予定がある場合には改善予定年月を記入し、改善を行う予定がない場合には「—」マークを記入してください。
- ⑥ 「改善措置の概要等」欄は、既に改善を実施している場合又は改善を行う予定がある場合に、具体的措置の概要を記入してください。改善を行う予定がない場合には、その理由を記入してください。

[第9号様式 別紙2]

定期調査報告書（建築物） （第1面）				
建築基準法第12条第1項の規定による定期調査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は、 事実と相違ありません。				
大阪市長		様		
		年 月 日		
		報告者氏名 （所有者又は管理者）		
調査者氏名				
1 所有者	イ	氏名のフリガナ		
	ロ	氏 名		
	ハ	郵便番号		
	ニ	住 所		
	ホ	電話番号		
2 管理者	イ	氏名のフリガナ		
	ロ	氏 名		
	ハ	郵便番号		
	ニ	住 所		
	ホ	電話番号		
3 調査者	（代表となる調査者）			
	イ	資 格 等	（ ）級建築士 （ ）登録 第 号 特定建築物調査員 第 号	
	ロ	氏名のフリガナ		
	ハ	氏 名		
	ニ	勤 務 先	（ ）建築士事務所 （ ）知事登録 第 号	
	ホ	郵便番号		
	ヘ	所 在 地		
	ト	電 話 番 号		
	（その他の調査者）		<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
	4 報告対象建築物	イ	所 在 地	
ロ		名称のフリガナ		
ハ		名 称		
ニ		用 途		
5 調査による指摘の概要	イ	指 摘 の 内 容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり （ <input type="checkbox"/> 既存不適格） <input type="checkbox"/> 指摘なし	
	ロ	指 摘 の 概 要		
	ハ	改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 （ 年 月に改善予定） <input type="checkbox"/> 無	
	ニ	その他特記事項		
※受付欄		※特記欄		
年 月 日				
第 号				
担当者氏名				
記号 番号				

（注意）（1）必ず記号番号をご記入ください。
（2）※印欄は記入しないでください。

(第2面)

建築物及びその敷地に関する事項

1 敷地の位置	イ 防火地域等	<input type="checkbox"/> 防火地域	<input type="checkbox"/> 準防火地域	<input type="checkbox"/> 指定なし		
	ロ 用途地域					
2 建築物及びその敷地の概要	イ 構造	<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造	<input type="checkbox"/> 鉄骨鉄筋コンクリート造	<input type="checkbox"/> その他 ()		
	ロ 階数	地上	階	地下		
	ハ 敷地面積	m ²				
	ニ 建築面積	m ²				
	ホ 延べ面積	m ²				
	ヘ 検査対象設備の有無	<input type="checkbox"/> 昇降機	<input type="checkbox"/> 遊戯施設	<input type="checkbox"/> 防火設備	<input type="checkbox"/> 非常用の照明装置	
	<input type="checkbox"/> 換気設備	<input type="checkbox"/> 排煙設備				
3 階別用途別床面積	()号棟					
	イ 階別用途別	階	報告対象の用途	床面積	その他の用途	床面積
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
				m ²		m ²
		ロ 報告対象の用途の床面積の合計		m ²	その他の用途の床面積の合計	m ²
4 性能検証法等の適用	<input type="checkbox"/> 耐火性能検証法	<input type="checkbox"/> 防火区画検証法				
	<input type="checkbox"/> 区画避難安全検証法 (階)	<input type="checkbox"/> 階避難安全検証法 (階)				
	<input type="checkbox"/> 全館避難安全検証法					
	<input type="checkbox"/> その他 ()					
5 新築、増築、改築等の経過	年	月	日	概要 ()		
	年	月	日	概要 ()		
	年	月	日	概要 ()		
	年	月	日	概要 ()		
6 関連図書の整備状況	イ 確認に要した図書	<input type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 各階平面図あり) <input type="checkbox"/> 無				
	ロ 確認済証	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無			
		交付番号	年	月	日第 号	
		交付者	<input type="checkbox"/> 建築主事	<input type="checkbox"/> 指定確認検査機関 ()		
	ハ 完了検査に要した図書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	ニ 検査済証	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無			
		交付番号	年	月	日第 号	
	交付者	<input type="checkbox"/> 建築主事	<input type="checkbox"/> 指定確認検査機関 ()			
ホ 維持保全に関する準則又は計画	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
ヘ 前回の調査に関する書類の写し	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 対象外					
7 備考						

調査等の概要

1 調査及び検査の状況	イ 今回の調査	年 月 日実施
	ロ 前回の調査の報告日	<input type="checkbox"/> 実施 (年 月 日報告) <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 対象外
	ハ 建築設備の検査の報告日	<input type="checkbox"/> 実施 (年 月 日報告) <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 対象外
	ニ 昇降機等の検査の報告日	<input type="checkbox"/> 実施 (年 月 日報告) <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 対象外
	ホ 防火設備の検査の報告日	<input type="checkbox"/> 実施 (年 月 日報告) <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 対象外
2-1 調査状況 (敷地及び地盤)	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
2-2 調査状況 (建築物の外部)	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
2-3 調査状況 (屋上及び屋根)	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
2-4 調査状況 (建築物の内部)	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	

	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
2-5 調査状況 (避難施設等)	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
2-6 調査状況 (その他)	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
3 石綿を添加した建築材料の調査状況	イ 該当建築材料の有無	(該当する室) <input type="checkbox"/> 有 (飛散防止措置無) () <input type="checkbox"/> 有 (飛散防止措置有) () <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 不明 (年 月に調査予定)
	ロ 措置予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
4 耐震診断及び耐震改修の調査状況	イ 耐震診断の実施の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (年 月に実施予定) <input type="checkbox"/> 対象外
	ロ 耐震改修の実施の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (年 月に実施予定) <input type="checkbox"/> 対象外
5 建築物等に係る不具合等の状況	イ 不具合等	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ロ 不具合等の記録	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ハ 改善の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 改善予定 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 予定なし
6 備考		

(注意)

1 各面共通関係

- ① ※印のある欄は記入しないでください。
- ② 数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。
- ③ 記入欄が不足する場合は、枠を拡大し、又は行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入し添えてください。

2 第1面関係

- ① 調査者が2人以上のときは、代表となる調査者を調査者氏名欄に記入してください。
- ② 1欄及び2欄は、所有者又は管理者が法人のときは、「ロ」はそれぞれ法人の名称及び代表者氏名を、「ハ」、「ニ」及び「ホ」はそれぞれ法人の郵便番号、所在地及び電話番号を記入してください。
- ③ 3欄は、当該建築物の調査を行った全ての調査者について記入し、代表となる調査者以外については、「(その他の調査者)」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、この様式の例により作成した書面に記載してその書面を別紙として添付してください。なお、当該建築物の調査を行った調査者が1人の場合は、「(その他の調査者)」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ④ 3欄の「イ」は、調査者の有する資格等について記入してください。調査者が建築基準法（以下「法」という。）第12条第1項に規定する建築物調査員のうち建築物調査員資格者証の交付を受けている者である場合は、建築基準法施行規則第6条の5第1項に規定する特定建築物調査員資格者証の交付番号を「特定建築物調査員」の番号欄に記入してください。
- ⑤ 3欄の「ニ」は、調査者が法人に勤務している場合は、調査者の勤務先について記入し、勤務先が建築士事務所の場合は、事務所登録番号を併せて記入してください。
- ⑥ 3欄の「ホ」から「ト」までは、調査者が法人に勤務している場合は、調査者の勤務先について記入し、調査者が法人に勤務していない場合は、調査者の住所について記入してください。
- ⑦ 第3面の2-1欄から2-6欄までのいずれかの「イ」において、「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは5欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合は「指摘なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第3面の2-1欄から2-6欄までの「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたものの全てにおいて「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは、併せて5欄の「イ」の「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑧ 5欄の「ロ」は、指摘された事項のうち特に報告すべき事項があれば記入してください。
- ⑨ 5欄の「ハ」は、第3面の2-1欄から2-6欄までのいずれかの「ハ」において改善予定があるとしているときは「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第3面の2-1欄から2-6欄までの「ハ」に記入された改善予定年月日のうち最も早いものを併せて記入してください。
- ⑩ 5欄の「ニ」は、指摘された事項以外に特に報告すべき事項があれば記入してください。

3 第2面関係

- ① この書類は、建築物ごとに作成してください。
- ② 敷地が複数の地域にまたがる場合は、1欄の「イ」は、該当する全てのチェックボックスに「レ」マークを入れてください。法第22条第1項の規定により地域指定がされている場合、災害危険区域に指定されている場合その他法又はそれに基づく命令により地域等の指定がされている場合は、「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せてその内容を記入してください。
- ③ 1欄の「ロ」は、該当する用途地域名を全て記入してください。
- ④ 2欄の「イ」は、該当する全てのチェックボックスに「レ」マークを入れてください。なお、その他の構造からなる場合には、「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて具体的な構造を記入してください。
- ⑤ 2欄の「へ」は、法第12条に基づく定期検査対象設備等に該当する場合のみすべてのチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑥ 3欄の「イ」は、大阪市建築基準法施行細則第11条第1項及び第2項の表の（あ）欄に掲げる用途について、最上階から順に記入し、当該用途に供する部分の床面積を記入してください。該当する用

途が複数あるときは、それらをすべて記入してください。

- ⑦ 3欄の「ロ」は、「イ」の用途ごとに床面積の合計を記入してください。
- ⑧ 4欄は、建築基準法施行令（以下「令」という。）第108条の4第2項に規定する耐火性能検証法により耐火に関する性能が検証されたときは「耐火性能検証法」のチェックボックスに、令第108条の4第5項に規定する防火区画検証法により遮炎に関する性能が検証されたときは「防火区画検証法」のチェックボックスに、令第128条の7第3項に規定する区画避難安全検証法により区画避難安全性能が検証されたときは「区画避難安全検証法」のチェックボックスに、令第129条第3項に規定する階避難安全検証法により階避難安全性能が検証されたときは「階避難安全検証法」のチェックボックスに、令第129条の2第4項に規定する全館避難安全検証法により全館避難安全性能が検証されたときは「全館避難安全検証法」のチェックボックスに、それぞれ「レ」マークを入れ、「区画避難安全検証法」の場合は区画避難安全性能を検証した階を、「階避難安全検証法」の場合は階避難安全性能を検証した階を、併せて記入してください。法第38条（法第66条、第67条の2及び第88条第1項において準用する場合を含む。）、法第68条の25第1項又は建築基準法の一部を改正する法律（平成10年法律第100号）による改正前の法第38条の規定による認定を受けている建築物のうち、当該適用について特に報告が必要なものについては「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せてその概要を記入してください。
- ⑨ 5欄は、新築、増築、改築、模様替え、修繕又は用途の変更（以下「新築、増築、改築等」という。）について、古いものから順に記入し、確認（法第6条第1項に規定する確認をいう。以下同じ。）を受けている場合は建築確認済証交付年月日を、受けていない場合は新築、増築、改築等が完了した年月日を、併せて記入し、それぞれ新築、増築、改築等の概要を記入してください。ただし、最近の確認が新築でない場合は、新築時の建築確認済証交付番号を6欄の「ロ」に記入し、この欄には記入しないでください。
- ⑩ 6欄の「イ」は、最近の確認について、当該確認に要した図書の全部又は一部があるときは「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、そのうち各階平面図があるときは併せて「各階平面図あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑪ 6欄の「ロ」は、最近の確認に係る確認済証について、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。「有」の場合は、確認済証の交付年月日を記入し、交付者に関するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「指定確認検査機関」の場合は、併せてその名称を記入してください。
- ⑫ 6欄の「ハ」は、最近の完了検査について、当該完了検査に要した図書の全部又は一部があるときは「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑬ 6欄の「ニ」は、⑩に準じて記入してください。
- ⑭ 6欄の「ホ」は、法第8条第2項に規定する維持保全に関する準則又は計画について記入してください。
- ⑮ 6欄の「ヘ」は、前回の定期調査の結果を記録した書類の保存の有無について記入してください。
- ⑯ 法第86条の8又は法第87条の2の規定の適用を受けている場合において、7欄にその旨を記載してください。
- ⑰ ここに書き表せない事項で特に報告すべき事項は、7欄又は別紙に記載して添えてください。

4 第3面関係

- ① この書類は、建築物ごとに、当該建築物の敷地、構造及び建築設備の状況（別途建築設備の検査を行っている場合は建築設備の設置の状況に係るものに限る。）に関する調査の結果について作成してください。
- ② 1欄の「イ」は、調査が終了した年月日を記入し、「ロ」は前回報告日を記入してください。
- ③ 1欄の「ハ」から「ホ」までは、最近の報告について、それぞれ記入してください。
- ④ 2-1欄から2-6欄までの「イ」は、調査結果において、是正が必要と認められるときは「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、法第3条第2項（法第86条の9第1項において準用する場合を含む。）の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは併せて「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑤ 2-1欄から2-6欄までの「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたとき（「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときを除く。）は、「ロ」に指摘の概要を記入して下さい。

- ⑥ 2-1 欄から 2-6 欄までの「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れた当該指摘を受けた項目について改善予定があるときは「ハ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて改善予定年月を記入してください。改善予定がないときは「ハ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑦ 3 欄は、法第28条の2の規定の適用を受ける石綿を添加した建築材料について記入してください。「イ」の「有（飛散防止措置無）」又は「有（飛散防止措置有）」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは、当該建築材料が確認された室を記入してください。当該建築材料について飛散防止措置を行う予定があるときは、「ロ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて措置予定年月を記入してください。措置を行う予定がないときは、「ロ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑧ 4 欄は、建築物の耐震改修の促進に関する法律（平成7年法律第123号）第2条第1項又は第2項に規定する耐震診断又は耐震改修の実施の有無について記入してください。耐震診断又は耐震改修の実施の予定があるときは、実施予定年月を記入し、具体的な耐震改修の内容を定めている場合は別紙に記入し添えてください。
- ⑨ 前回調査時以降に把握した屋根ふき材、内装材、外装材等及び広告塔、装飾塔その他建築物の屋外に取り付けられたものの脱落、バルコニー、屋上等の手すりその他建築物の部分の脱落、防火設備等の異常動作等（以下「不具合等」という。）について第4面の「不具合等の概要」欄に記入したときは、5 欄の「イ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、当該不具合等について記録が有るときは「ロ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、記録が無いときは「ロ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第4面に記入された不具合等のうち当該不具合等を受け既に改善を実施しているものがあり、かつ、改善を行う予定があるものがない場合には「ハ」の「実施済」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第4面に記入された不具合等のうち改善を行う予定があるものがある場合には「改善予定」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第4面の「改善（予定）年月」欄に記入された改善予定年月のうち最も早いものを併せて記入し、これら以外の場合には「予定なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑩ 各欄に掲げられている項目以外で特に報告すべき事項は、6 欄又は別紙に記入して添えてください。

5 第4面関係

- ① 第4面は、前回調査時以降に把握した建築物等に係る不具合等のうち第3面の2-1 欄から 2-6 欄までにおいて指摘されるもの以外のものについて、把握できる範囲において記入してください。前回調査時以降の不具合等を把握していない場合は、第4面を省略することができます。
- ② 「不具合等を把握した年月」欄は、当該不具合等を把握した年月を記入してください。
- ③ 「不具合等の概要」欄は、当該不具合等の概要を記入してください。
- ④ 「考えられる原因」欄は、当該不具合等が生じた原因として考えられるものを記入してください。
- ⑤ 「改善（予定）年月」欄は、既に改善を実施している場合には実施年月を、改善を行う予定がある場合には改善予定年月を記入し、改善を行う予定がない場合には「—」マークを記入してください。
- ⑥ 「改善措置の概要等」欄は、既に改善を実施している場合又は改善を行う予定がある場合に、具体的措置の概要を記入してください。改善を行う予定がない場合には、その理由を記入してください。

定期検査報告書 (昇降機及び防火設備以外の特定建築設備等) (第 1 面)			
建築基準法第12条第3項の規定による定期検査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は事実に相違ありません。			
大阪市長		様	
		年 月 日	
		報告者氏名 (所有者又は管理者)	
検査者氏名			
1 所有者	イ 氏名のフリガナ		
	ロ 氏 名		
	ハ 郵 便 番 号		
	ニ 住 所		
	ホ 電 話 番 号		
2 管理者	イ 氏名のフリガナ		
	ロ 氏 名		
	ハ 郵 便 番 号		
	ニ 住 所		
	ホ 電 話 番 号		
3 検査者	(代表となる検査者)		
	イ 資 格	() 級建築士 () 登録 第 号 建築設備検査員 第 号	
	ロ 氏名のフリガナ		
	ハ 氏 名		
	ニ 勤 務 先	() 建築士事務所 () 知事登録 第 号	
	ホ 郵 便 番 号		
	ヘ 所 在 地		
	ト 電 話 番 号		
	チ 担 当 設 備	<input type="checkbox"/> 換気設備 <input type="checkbox"/> 排煙設備 <input type="checkbox"/> 非常用の照明装置 (その他の検査者) <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
4 報告対象建築物	イ 所 在 地		
	ロ 名称のフリガナ		
	ハ 名 称		
	ニ 用 途		
5 検査による指摘の概要	イ 指 摘 の 内 容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし	
	ロ 指 摘 の 概 要		
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無	
	ニ その他特記事項		

※受付欄	※特記欄	※受付欄
年 月 日		
第 号		
担当者氏名		
記号 番号		

(注意) (1) 必ず記号番号をご記入ください。
 (2) ※印欄は記入しないでください。

(第2面)

建築設備の状況等

1 建築物の概要	イ 階数	地上 階 地下 階
	ロ 建築面積	m ²
	ハ 延べ面積	m ²
	ニ 検査対象建築設備	<input type="checkbox"/> 換気設備 <input type="checkbox"/> 排煙設備 <input type="checkbox"/> 非常用の照明装置
2 確認済証交付年月日等	イ 確認済証交付年月日	年 月 日 第 号
	ロ 確認済証交付者	<input type="checkbox"/> 建築主事 <input type="checkbox"/> 指定確認検査機関 ()
	ハ 検査済証交付年月日	年 月 日 第 号
	ニ 検査済証交付者	<input type="checkbox"/> 建築主事 <input type="checkbox"/> 指定確認検査機関 ()
3 検査日等	イ 今回の検査	年 月 日実施
	ロ 前回の検査・報告	<input type="checkbox"/> 実施 (年 月 日報告) <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 対象外
	ハ 前回の検査に関する書類の写し	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
4 換気設備の概要	イ 無窓居室	<input type="checkbox"/> 自然換気設備 (系統 室) <input type="checkbox"/> 機械換気設備 (系統 室) <input type="checkbox"/> 中央管理方式の空気調和設備 (系統 室) <input type="checkbox"/> その他 (系統 室) <input type="checkbox"/> 無
	ロ 火気使用室	<input type="checkbox"/> 自然換気設備 (系統 室) <input type="checkbox"/> 機械換気設備 (系統 室) <input type="checkbox"/> その他 (系統 室) <input type="checkbox"/> 無
	ハ 居室等	<input type="checkbox"/> 自然換気設備 (系統 室) <input type="checkbox"/> 機械換気設備 (系統 室) <input type="checkbox"/> 中央管理方式の空気調和設備 (系統 室) <input type="checkbox"/> その他 (系統 室) <input type="checkbox"/> 無
	ニ 防火ダンパー (防火設備)の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
5 換気設備検査の状況	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
6 換気設備の不具合の発生状況	イ 不具合	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ロ 不具合記録	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ハ 改善の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 改善予定 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 予定なし

7 排煙設備の概要	イ 避難安全検証法	<input type="checkbox"/> 区画避難安全検証法 () 階) <input type="checkbox"/> 階避難安全検証法 () 階) <input type="checkbox"/> 全館避難安全検証法 <input type="checkbox"/> その他 ()
	ロ 特別避難階段の階段室又は付室	<input type="checkbox"/> 吸引式 () 区画) <input type="checkbox"/> 給気式 () 区画) <input type="checkbox"/> 加圧式 () 区画) <input type="checkbox"/> その他 () 区画) <input type="checkbox"/> 無
	ハ 非常用エレベーターの昇降路又は乗降ロビー	<input type="checkbox"/> 吸引式 () 区画) <input type="checkbox"/> 給気式 () 区画) <input type="checkbox"/> 加圧式 () 区画) <input type="checkbox"/> その他 () 区画) <input type="checkbox"/> 無
	ニ 非常用エレベーターの乗降ロビーの用に供する付室	<input type="checkbox"/> 吸引式 () 区画) <input type="checkbox"/> 給気式 () 区画) <input type="checkbox"/> 加圧式 () 区画) <input type="checkbox"/> その他 () 区画) <input type="checkbox"/> 無
	ホ 居室等	<input type="checkbox"/> 吸引式 () 区画) <input type="checkbox"/> 給気式 () 区画) <input type="checkbox"/> 無
	ヘ 予備電源	<input type="checkbox"/> 蓄電池 <input type="checkbox"/> 自家発電装置 <input type="checkbox"/> 直結エンジン <input type="checkbox"/> その他 ()
8 排煙設備検査の状況	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 () 年) 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
9 排煙設備の不具合の発生状況	イ 不具合	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ロ 不具合記録	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ハ 改善の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 改善予定 () 年) 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 予定なし
10 非常用の照明装置の概要	イ 照明器具	<input type="checkbox"/> 白熱灯 () 灯) <input type="checkbox"/> 蛍光灯 () 灯) <input type="checkbox"/> LEDランプ () 灯) <input type="checkbox"/> その他 () 灯) <input type="checkbox"/> 無
	ロ 予備電源	<input type="checkbox"/> 蓄電池 (内蔵形) (居室 灯、廊下 灯、階段 灯) <input type="checkbox"/> 蓄電池 (別置形) (居室 灯、廊下 灯、階段 灯) <input type="checkbox"/> 自家発電装置 (居室 灯、廊下 灯、階段 灯) <input type="checkbox"/> 蓄電池 (別置型) (居室 灯、廊下 灯、階段 灯) <input type="checkbox"/> 自家発電装置併用 <input type="checkbox"/> その他 ()
11 非常用の照明装置の検査の状況	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 () 年) 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
12 非常用の照明装置の不具合の発生状況	イ 不具合	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ロ 不具合記録	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ハ 改善の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 改善予定 () 年) 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 予定なし
13 備考		

(第3面)

建築設備に係る不具合の状況

1 換気設備

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

2 排煙設備

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

3 非常用の照明装置

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

(注意)

1 各面共通関係

- ① ※印のある欄は記入しないでください。
- ② 数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。
- ③ 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入し添えてください。

2 第1面関係

- ① 検査者が2人以上のときは、代表となる検査者を検査者氏名欄に記入してください。
- ② 1欄及び2欄は、所有者又は管理者が法人のときは、「ロ」はそれぞれ法人の名称及び代表者氏名を、「ハ」、「ニ」及び「ホ」はそれぞれ法人の郵便番号、所在地及び電話番号を記入してください。
- ③ 3欄は、当該建築設備の検査を行ったすべての検査者について記入し、検査を担当した建築設備のチェックボックスに「レ」マークを入れ、代表となる検査者以外については「(その他の検査者)」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、この様式の例により作成した書面に記載してその書面を別紙として添付してください。なお、当該建築設備の検査を行った検査者が1人の場合は、「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ④ 3欄の「イ」は、検査者の有する資格等について記入してください。検査者が建築基準法(以下「法」という。)第12条第3項に規定する建築設備等検査員のうち建築設備等検査員資格者証の交付を受けている者である場合は、建築基準法施行規則第6条の5第2項に規定する建築設備検査員資格者証の交付番号を「建築設備検査員」の番号欄に記入してください。
- ⑤ 3欄の「ニ」は、検査者が法人に勤務している場合は、検査者の勤務先について記入し、勤務先が建築士事務所の場合は、事務所登録番号を併せて記入してください。
- ⑥ 3欄の「ホ」から「ト」までは、検査者が法人に勤務している場合は、検査者の勤務先について記入し、検査者が法人に勤務していない場合は検査者の住所について記入してください。
- ⑦ 第2面の5欄、8欄又は11欄のいずれかの「イ」において「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れた場合においては、5欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合は、「指摘なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第2面の5欄、8欄又は11欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたものの全てにおいて、「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは、併せて5欄の「イ」の「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑧ 5欄の「ロ」は、指摘された事項のうち特に報告すべき事項があれば記入してください。
- ⑨ 5欄の「ハ」は、第2面の5欄、8欄又は11欄のいずれかの「ハ」において改善予定があるとしているときは「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第2面の5欄、8欄又は11欄の「ハ」に記入されている改善予定年月のうち最も早いものを併せて記入してください。
- ⑩ 5欄の「ニ」は、指摘された事項以外に特に報告すべき事項があれば記入してください。

3 第2面関係

- ① この書類は、建築物ごとに、建築設備等の概要及び当該建築設備等の構造方法に係る検査結果について作成してください。
- ② 1欄の「ニ」は、検査対象の建築設備について、該当する全てのチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ③ 2欄の「イ」及び「ロ」は、検査対象の建築設備等に関する直前の確認(法第87条の4及び法第88条第2項の規定により準用して適用される法第6条第1項に規定する確認。以下この様式において同じ。)について、「ハ」及び「ニ」は、検査対象の建築設備等に関する直前の完了検査について、それぞれ記入してください。
- ④ 2欄の「ロ」及び「ニ」は、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「指定確認検査機関」の場合には、併せてその名称を記入してください。
- ⑤ 3欄の「イ」は、検査が終了した年月日を記入し、「ロ」は、検査対象の建築設備等に関する直前の報告について記入して下さい。
- ⑥ 3欄の「ロ」は、報告の対象となっていない場合には「対象外」のチェックボックスに「レ」マー

クを入れてください。

- ⑦ 3欄の「ハ」は、前回の定期検査の結果を記録した書類の写しの保存の有無について記入してください。
- ⑧ 4欄から12欄までは、検査の対象となっていない建築設備等の欄には記入する必要はありません。
- ⑨ 4欄の「イ」は、換気のための有効な部分の面積が居室の床面積の20分の1未満となる居室について、「ロ」は、法第28条第3項に規定する居室（特殊建築物の居室を除く。）について記入し、それぞれ該当する室がない場合においては「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、「ハ」は、「イ」及び「ロ」以外の居室、廊下及び階段の用に供する部分について記入してください。
- ⑩ 5欄、8欄又は11欄の「イ」は、検査結果において、是正が必要と認められるときは「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、当該指摘された箇所の全てに法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは併せて「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑪ 5欄、8欄又は11欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたとき（「既存不適格」のチェックボックスに「レ」を入れたときを除く。）は、「ロ」に指摘の概要を記入してください。
- ⑫ 5欄、8欄又は11欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ（「既存不適格」のチェックボックスに「レ」を入れたときを除く。）、当該指摘を受けた項目について改善予定があるときは「ハ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて改善予定年月を記入してください。改善予定がないときは「ハ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑬ 前回検査時以降に把握した火災時の排煙設備不動作等機器の故障、異常動作、損傷、腐食その他の劣化に起因するもの（以下「不具合」という。）について第3面の1欄、2欄又は3欄の「不具合の概要」欄に記入したときは、6欄、9欄又は12欄の「イ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、当該不具合について記録が有るときは6欄、9欄又は12欄の「ロ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、記録が無いときは6欄、9欄又は12欄の「ロ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第3面の1欄、2欄又は3欄に記入された不具合のうち当該不具合を受けた改善を既に実施しているものがあり、かつ、改善を行う予定があるものがない場合には6欄、9欄又は12欄の「ハ」の「実施済」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第3面の1欄、2欄又は3欄に記入された不具合のうち改善を行う予定があるものがある場合には6欄、9欄又は12欄の「改善予定」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて改善予定年月を記入し、改善の予定がない場合には6欄、9欄又は12欄の「予定なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑭ 7欄の「イ」は、建築基準法施行令（以下「令」という。）第128条の6第3項に規定する区画避難安全検証法により区画避難安全性能が検証された建築物のときは「区画避難安全検証法」のチェックボックスに、令第129条第3項に規定する階避難安全検証法により階避難安全性能が検証された建築物のときは「階避難安全検証法」のチェックボックスに、令第129条の2第4項に規定する全館避難安全検証法により全館避難安全性能が検証された建築物のときは「全館避難安全検証法」のチェックボックスに、それぞれ「レ」マークを入れ、「区画避難安全検証法」の場合は区画避難安全性能を検証した階を、「階避難安全検証法」の場合は階避難安全性能を検証した階を、併せて記入してください。法第38条（法第66条、第67条の2及び第88条第1項において準用する場合を含む。）、法第68条の25第1項又は建築基準法の一部を改正する法律（平成10年法律第100号）による改正前の法第38条の規定による認定を受けている建築物のうち、当該適用について特に報告が必要なものについては「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せてその概要を記入してください。
- ⑮ 7欄の「ロ」、「ハ」及び「ニ」は、それぞれ該当する室がないときに「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、「ホ」は、「ロ」、「ハ」及び「ニ」以外の居室、廊下及び階段の用に供する部分について記入してください。
- ⑯ 各欄に掲げられている項目以外で特に報告すべき事項は、13欄又は別紙に記載して添えてください。

4 第3面関係

- ① 第3面の1欄、2欄又は3欄は、前回検査時以降に把握した建築設備に係る不具合のうち第2面の5欄、8欄又は11欄において指摘されるもの以外のものについて、把握できる範囲において記入してください。前回検査時以降不具合を把握していない場合は、第3面を省略することができます。

- ② 「不具合を把握した年月」欄は、当該不具合を把握した年月を記入してください。
- ③ 「不具合の概要」欄は、当該不具合の箇所を特定した上で、当該不具合の具体的内容を記入してください。
- ④ 「考えられる原因」欄は、当該不具合が生じた原因として主として考えられるものを記入してください。ただし、当該不具合が生じた原因が不明な場合は「不明」と記入してください。
- ⑤ 「改善（予定）年月」欄は、既に改善を実施している場合には実施年月を、改善を行う予定がある場合には改善予定年月を記入し、改善を行う予定がない場合には「―」を記入してください。
- ⑥ 「改善措置の概要等」欄は、既に改善を実施している場合又は改善を行う予定がある場合に、具体的措置の概要を記入してください。改善を行う予定がない場合には、その理由を記入してください。

定期検査報告書 (昇降機及び防火設備以外の特定建築設備等) (第 1 面) 建築基準法第12条第 3 項の規定による定期検査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は事実に相違ありません。 大阪市長 様 年 月 日 報告者氏名 (所有者又は管理者)			
検査者氏名			
1 所有者	イ 氏名のフリガナ		
	ロ 氏 名		
	ハ 郵便番号		
	ニ 住 所		
	ホ 電話番号		
2 管理者	イ 氏名のフリガナ		
	ロ 氏 名		
	ハ 郵便番号		
	ニ 住 所		
	ホ 電話番号		
3 検査者	(代表となる検査者)		
	イ 資 格	()級建築士 ()登録 第 号 建築設備検査員 第 号	
	ロ 氏名のフリガナ		
	ハ 氏 名		
	ニ 勤 務 先	()建築士事務所 ()知事登録 第 号	
	ホ 郵便番号		
	ヘ 所在地		
	ト 電話番号		
	チ 担当設備	<input type="checkbox"/> 換気設備 <input type="checkbox"/> 排煙設備 <input type="checkbox"/> 非常用の照明装置 (その他の検査者) <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
4 報告対象建築物	イ 所在地		
	ロ 名称のフリガナ		
	ハ 名 称		
	ニ 用 途		
5 検査による指摘の概要	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし	
	ロ 指摘の概要		
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無	
	ニ その他特記事項		

※受付欄	※特記欄	※受付欄
年 月 日		
第 号		
担当者氏名		
記号 番号		

(注意) (1) 必ず記号番号をご記入ください。
(2) ※印欄は記入しないでください。

(第2面)

建築設備の状況等

1 建築物の概要	イ 階 数	地上 階 地下 階
	ロ 建築面積	m ²
	ハ 延べ面積	m ²
	ニ 検査対象建築設備	<input type="checkbox"/> 換気設備 <input type="checkbox"/> 排煙設備 <input type="checkbox"/> 非常用の照明装置
2 確認済証交付年月日等	イ 確認済証交付年月日	年 月 日 第 号
	ロ 確認済証交付者	<input type="checkbox"/> 建築主事 <input type="checkbox"/> 指定確認検査機関 ()
	ハ 検査済証交付年月日	年 月 日 第 号
	ニ 検査済証交付者	<input type="checkbox"/> 建築主事 <input type="checkbox"/> 指定確認検査機関 ()
3 検査日等	イ 今回の検査	年 月 日実施
	ロ 前回の検査・報告	<input type="checkbox"/> 実施 (年 月 日報告) <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 対象外
	ハ 前回の検査に関する書類の写し	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
4 換気設備の概要	イ 無窓居室	<input type="checkbox"/> 自然換気設備 (系統 室) <input type="checkbox"/> 機械換気設備 (系統 室) <input type="checkbox"/> 中央管理方式の空気調和設備 (系統 室) <input type="checkbox"/> その他 (系統 室) <input type="checkbox"/> 無
	ロ 火気使用室	<input type="checkbox"/> 自然換気設備 (系統 室) <input type="checkbox"/> 機械換気設備 (系統 室) <input type="checkbox"/> その他 (系統 室) <input type="checkbox"/> 無
	ハ 居室等	<input type="checkbox"/> 自然換気設備 (系統 室) <input type="checkbox"/> 機械換気設備 (系統 室) <input type="checkbox"/> 中央管理方式の空気調和設備 (系統 室) <input type="checkbox"/> その他 (系統 室) <input type="checkbox"/> 無
	ニ 防火ダンパー (防火設備)の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
5 換気設備検査の状況	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
6 換気設備の不具合の発生状況	イ 不具合	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ロ 不具合記録	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ハ 改善の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 改善予定 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 予定なし

7 排煙設備の概要	イ 避難安全検証法	<input type="checkbox"/> 区画避難安全検証法 () 階) <input type="checkbox"/> 階避難安全検証法 () 階) <input type="checkbox"/> 全館避難安全検証法 <input type="checkbox"/> その他 ()
	ロ 特別避難階段の階段室又は付室	<input type="checkbox"/> 吸引式 () 区画) <input type="checkbox"/> 給気式 () 区画) <input type="checkbox"/> 加圧式 () 区画) <input type="checkbox"/> その他 () 区画) <input type="checkbox"/> 無
	ハ 非常用エレベーターの昇降路又は乗降ロビー	<input type="checkbox"/> 吸引式 () 区画) <input type="checkbox"/> 給気式 () 区画) <input type="checkbox"/> 加圧式 () 区画) <input type="checkbox"/> その他 () 区画) <input type="checkbox"/> 無
	ニ 非常用エレベーターの乗降ロビーの用に供する付室	<input type="checkbox"/> 吸引式 () 区画) <input type="checkbox"/> 給気式 () 区画) <input type="checkbox"/> 加圧式 () 区画) <input type="checkbox"/> その他 () 区画) <input type="checkbox"/> 無
	ホ 居室等	<input type="checkbox"/> 吸引式 () 区画) <input type="checkbox"/> 給気式 () 区画) <input type="checkbox"/> 無
	ヘ 予備電源	<input type="checkbox"/> 蓄電池 <input type="checkbox"/> 自家発電装置 <input type="checkbox"/> 直結エンジン <input type="checkbox"/> その他 ()
8 排煙設備検査の状況	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 () 年) 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
9 排煙設備の不具合の発生状況	イ 不具合	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ロ 不具合記録	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ハ 改善の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 改善予定 () 年) 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 予定なし
10 非常用の照明装置の概要	イ 照明器具	<input type="checkbox"/> 白熱灯 () 灯) <input type="checkbox"/> 蛍光灯 () 灯) <input type="checkbox"/> LEDランプ () 灯) <input type="checkbox"/> その他 () 灯) <input type="checkbox"/> 無
	ロ 予備電源	<input type="checkbox"/> 蓄電池 (内蔵形) (居室 灯、廊下 灯、階段 灯) <input type="checkbox"/> 蓄電池 (別置形) (居室 灯、廊下 灯、階段 灯) <input type="checkbox"/> 自家発電装置 (居室 灯、廊下 灯、階段 灯) <input type="checkbox"/> 蓄電池 (別置型) (居室 灯、廊下 灯、階段 灯) <input type="checkbox"/> 自家発電装置併用 <input type="checkbox"/> その他 ()
11 非常用の照明装置の検査の状況	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 () 年) 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
12 非常用の照明装置の不具合の発生状況	イ 不具合	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ロ 不具合記録	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ハ 改善の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 改善予定 () 年) 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 予定なし
13 備考		

(第3面)

建築設備に係る不具合の状況

1 換気設備

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

2 排煙設備

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

3 非常用の照明装置

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

(注意)

1 各面共通関係

- ① ※印のある欄は記入しないでください。
- ② 数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。
- ③ 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入し添えてください。

2 第1面関係

- ① 検査者が2人以上のときは、代表となる検査者を検査者氏名欄に記入してください。
- ② 1欄及び2欄は、所有者又は管理者が法人のときは、「ロ」はそれぞれ法人の名称及び代表者氏名を、「ハ」、「ニ」及び「ホ」はそれぞれ法人の郵便番号、所在地及び電話番号を記入してください。
- ③ 3欄は、当該建築設備の検査を行ったすべての検査者について記入し、検査を担当した建築設備のチェックボックスに「レ」マークを入れ、代表となる検査者以外については「(その他の検査者)」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、この様式の例により作成した書面に記載してその書面を別紙として添付してください。なお、当該建築設備の検査を行った検査者が1人の場合は、「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ④ 3欄の「イ」は、検査者の有する資格等について記入してください。検査者が建築基準法(以下「法」という。)第12条第3項に規定する建築設備等検査員のうち建築設備等検査員資格者証の交付を受けている者である場合は、建築基準法施行規則第6条の5第2項に規定する建築設備検査員資格者証の交付番号を「建築設備検査員」の番号欄に記入してください。
- ⑤ 3欄の「ニ」は、検査者が法人に勤務している場合は、検査者の勤務先について記入し、勤務先が建築士事務所の場合は、事務所登録番号を併せて記入してください。
- ⑥ 3欄の「ホ」から「ト」までは、検査者が法人に勤務している場合は、検査者の勤務先について記入し、検査者が法人に勤務していない場合は検査者の住所について記入してください。
- ⑦ 第2面の5欄、8欄又は11欄のいずれかの「イ」において「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れた場合においては、5欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合は、「指摘なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第2面の5欄、8欄又は11欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたものの全てにおいて、「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは、併せて5欄の「イ」の「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑧ 5欄の「ロ」は、指摘された事項のうち特に報告すべき事項があれば記入してください。
- ⑨ 5欄の「ハ」は、第2面の5欄、8欄又は11欄のいずれかの「ハ」において改善予定があるとしているときは「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第2面の5欄、8欄又は11欄の「ハ」に記入されている改善予定年月のうち最も早いものを併せて記入してください。
- ⑩ 5欄の「ニ」は、指摘された事項以外に特に報告すべき事項があれば記入してください。

3 第2面関係

- ① この書類は、建築物ごとに、建築設備等の概要及び当該建築設備等の構造方法に係る検査結果について作成してください。
- ② 1欄の「ニ」は、検査対象の建築設備について、該当する全てのチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ③ 2欄の「イ」及び「ロ」は、検査対象の建築設備等に関する直前の確認(法第87条の4及び法第88条第2項の規定により準用して適用される法第6条第1項に規定する確認。以下この様式において同じ。)について、「ハ」及び「ニ」は、検査対象の建築設備等に関する直前の完了検査について、それぞれ記入してください。
- ④ 2欄の「ロ」及び「ニ」は、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「指定確認検査機関」の場合には、併せてその名称を記入してください。
- ⑤ 3欄の「イ」は、検査が終了した年月日を記入し、「ロ」は、検査対象の建築設備等に関する直前の報告について記入して下さい。
- ⑥ 3欄の「ロ」は、報告の対象となっていない場合には「対象外」のチェックボックスに「レ」マー

クを入れてください。

- ⑦ 3欄の「ハ」は、前回の定期検査の結果を記録した書類の写しの保存の有無について記入してください。
- ⑧ 4欄から12欄までは、検査の対象となっていない建築設備等の欄には記入する必要はありません。
- ⑨ 4欄の「イ」は、換気のための有効な部分の面積が居室の床面積の20分の1未満となる居室について、「ロ」は、法第28条第3項に規定する居室（特殊建築物の居室を除く。）について記入し、それぞれ該当する室がない場合においては「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、「ハ」は、「イ」及び「ロ」以外の居室、廊下及び階段の用に供する部分について記入してください。
- ⑩ 5欄、8欄又は11欄の「イ」は、検査結果において、是正が必要と認められるときは「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、当該指摘された箇所の全てに法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは併せて「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑪ 5欄、8欄又は11欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたとき（「既存不適格」のチェックボックスに「レ」を入れたときを除く。）は、「ロ」に指摘の概要を記入してください。
- ⑫ 5欄、8欄又は11欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ（「既存不適格」のチェックボックスに「レ」を入れたときを除く。）、当該指摘を受けた項目について改善予定があるときは「ハ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて改善予定年月を記入してください。改善予定がないときは「ハ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑬ 前回検査時以降に把握した火災時の排煙設備不動作等機器の故障、異常動作、損傷、腐食その他の劣化に起因するもの（以下「不具合」という。）について第3面の1欄、2欄又は3欄の「不具合の概要」欄に記入したときは、6欄、9欄又は12欄の「イ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、当該不具合について記録が有るときは6欄、9欄又は12欄の「ロ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、記録が無いときは6欄、9欄又は12欄の「ロ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第3面の1欄、2欄又は3欄に記入された不具合のうち当該不具合を受けた改善を既に実施しているものがあり、かつ、改善を行う予定があるものがない場合には6欄、9欄又は12欄の「ハ」の「実施済」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第3面の1欄、2欄又は3欄に記入された不具合のうち改善を行う予定があるものがある場合には6欄、9欄又は12欄の「改善予定」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて改善予定年月を記入し、改善の予定がない場合には6欄、9欄又は12欄の「予定なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑭ 7欄の「イ」は、建築基準法施行令（以下「令」という。）第128条の7第3項に規定する区画避難安全検証法により区画避難安全性能が検証された建築物のときは「区画避難安全検証法」のチェックボックスに、令第129条第3項に規定する階避難安全検証法により階避難安全性能が検証された建築物のときは「階避難安全検証法」のチェックボックスに、令第129条の2第4項に規定する全館避難安全検証法により全館避難安全性能が検証された建築物のときは「全館避難安全検証法」のチェックボックスに、それぞれ「レ」マークを入れ、「区画避難安全検証法」の場合は区画避難安全性能を検証した階を、「階避難安全検証法」の場合は階避難安全性能を検証した階を、併せて記入してください。法第38条（法第66条、第67条の2及び第88条第1項において準用する場合を含む。）、法第68条の25第1項又は建築基準法の一部を改正する法律（平成10年法律第100号）による改正前の法第38条の規定による認定を受けている建築物のうち、当該適用について特に報告が必要なものについては「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せてその概要を記入してください。
- ⑮ 7欄の「ロ」、「ハ」及び「ニ」は、それぞれ該当する室がないときに「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、「ホ」は、「ロ」、「ハ」及び「ニ」以外の居室、廊下及び階段の用に供する部分について記入してください。
- ⑯ 各欄に掲げられている項目以外で特に報告すべき事項は、13欄又は別紙に記載して添えてください。

4 第3面関係

- ① 第3面の1欄、2欄又は3欄は、前回検査時以降に把握した建築設備に係る不具合のうち第2面の5欄、8欄又は11欄において指摘されるもの以外のものについて、把握できる範囲において記入してください。前回検査時以降不具合を把握していない場合は、第3面を省略することができます。

- ② 「不具合を把握した年月」欄は、当該不具合を把握した年月を記入してください。
- ③ 「不具合の概要」欄は、当該不具合の箇所を特定した上で、当該不具合の具体的内容を記入してください。
- ④ 「考えられる原因」欄は、当該不具合が生じた原因として主として考えられるものを記入してください。ただし、当該不具合が生じた原因が不明な場合は「不明」と記入してください。
- ⑤ 「改善（予定）年月」欄は、既に改善を実施している場合には実施年月を、改善を行う予定がある場合には改善予定年月を記入し、改善を行う予定がない場合には「―」を記入してください。
- ⑥ 「改善措置の概要等」欄は、既に改善を実施している場合又は改善を行う予定がある場合に、具体的措置の概要を記入してください。改善を行う予定がない場合には、その理由を記入してください。

(第2面)

防火設備の状況等

1 建築物の概要	イ 階数	地上 階 地下 階
	ロ 建築面積	m ²
	ハ 延べ面積	m ²
2 確認済証交付年月日等	イ 確認済証交付年月日	年 月 日 第 号
	ロ 確認済証交付者	<input type="checkbox"/> 建築主事 <input type="checkbox"/> 指定確認検査機関 ()
	ハ 検査済証交付年月日	年 月 日 第 号
	ニ 検査済証交付者	<input type="checkbox"/> 建築主事 <input type="checkbox"/> 指定確認検査機関 ()
3 検査日等	イ 今回の検査	年 月 日実施
	ロ 前回の検査・報告	<input type="checkbox"/> 実施 (年 月 日報告) <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 対象外
	ハ 前回の検査に関する書類の写し	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
4 防火設備の概要	イ 避難安全検証法等の適用	<input type="checkbox"/> 区画避難安全検証法 (階) <input type="checkbox"/> 階避難安全検証法 (階) <input type="checkbox"/> 全館避難安全検証法 <input type="checkbox"/> その他 ()
	ロ 防火設備	<input type="checkbox"/> 防火扉 (枚) <input type="checkbox"/> 防火シャッター (枚) <input type="checkbox"/> 耐火クロススクリーン (枚) <input type="checkbox"/> ドレンチャー (台) <input type="checkbox"/> その他 (台)
5 防火設備検査の状況	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
6 防火設備の不具合の発生状況	イ 不具合	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ロ 不具合記録	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ハ 改善の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 改善予定 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 予定なし
7 備考		

(第3面)

防火設備に係る不具合の状況

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

(注意)

1 各面共通関係

- ① ※印のある欄には記入しないでください。
- ② 数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。
- ③ 記入欄が不足する場合は、枠を拡大し、又は行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。

2 第1面関係

- ① 検査者が2人以上のときは、代表となる検査者を検査者氏名欄に記入してください。
- ② 1欄及び2欄は、所有者又は管理者が法人のときは、「ロ」はそれぞれ法人の名称及び代表者氏名を、「ハ」、「ニ」及び「ホ」はそれぞれ法人の郵便番号、所在地及び電話番号を記入してください。
- ③ 3欄は、当該防火設備の検査を行った全ての検査者について記入し、代表となる検査者以外については、「(その他の検査者)」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、この様式の例により作成した書面に記載してその書面を別紙として添付してください。なお、当該防火設備の検査を行った検査者が1人の場合は、「(その他の検査者)」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ④ 3欄の「イ」は、検査者の有する資格について記入してください。検査者が建築基準法(以下「法」という。)第12条第3項に規定する建築設備等検査員のうち建築設備等検査員資格者証の交付を受けている者である場合は、建築基準法施行規則第6条の5第2項に規定する防火設備検査員資格者証の交付番号を「防火設備検査員」の番号欄に記入してください。
- ⑤ 3欄の「ニ」は、検査者が法人に勤務している場合は、検査者の勤務先について記入し、勤務先が建築士事務所の場合は、事務所登録番号を併せて記入してください。
- ⑥ 3欄の「ホ」から「ト」までは、検査者が法人に勤務している場合は検査者の勤務先について記入し、検査者が法人に勤務していない場合は検査者の住所について記入してください。
- ⑦ 第2面の5欄の「イ」において「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは5欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外のときは「指摘なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第2面の5欄の「イ」において「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは、併せて5欄の「イ」の「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑧ 5欄の「ロ」は、指摘された事項のうち特に報告すべき事項があれば記入してください。
- ⑨ 5欄の「ハ」は、第2面の5欄の「ハ」において改善予定があるとしているときは「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ改善予定年月を併せて記入してください。
- ⑩ 5欄の「ニ」は、指摘された事項以外に特に報告すべき事項があれば記入してください。

3 第2面関係

- ① この書類は、建築物ごとに、防火設備の概要及び当該防火設備の構造方法に係る検査結果について作成してください。
- ② 2欄の「イ」及び「ロ」は、検査対象の防火設備を有する建築物に関する直前の確認について、「ハ」及び「ニ」は、検査対象の防火設備を有する建築物に関する直前の検査について、それぞれ記入してください。
- ③ 2欄の「ロ」及び「ニ」は、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「指定確認検査機関」の場合は、併せてその名称を記入してください。
- ④ 3欄の「イ」は、検査が終了した年月日を記入し、「ロ」は、検査対象の防火設備に関する直前の報告について記入してください。
- ⑤ 3欄の「ハ」は、前回の検査の結果を記録した書類の写しの保存の有無について記入してください。
- ⑥ 4欄の「イ」は、建築基準法施行令(以下「令」という。)第128条の6第3項に規定する区画避難安全検証法により区画避難安全性能が検証された建築物のときは「区画避難安全検証法」のチェックボックスに、令第129条第3項に規定する階避難安全検証法により階避難安全性能が検証された建築物のときは「階避難安全検証法」のチェックボックスに、令第129条の2第4項に規定する全館避難安全検証法により全館避難安全性能が検証された建築物のときは「全館避難安全検証法」のチェックボッ

クスに、それぞれ「レ」マークを入れ、「区画避難安全検証法」の場合は区画避難安全性能を検証した階を、「階避難安全検証法」の場合は階避難安全性能を検証した階を、併せて記入してください。法第38条（法第66条、第67条の2及び第88条第1項において準用する場合を含む。）、法第68条の25第1項又は建築基準法の一部を改正する法律（平成10年法律第100号）による改正前の法第38条の規定による認定を受けている建築物のうち、当該適用について特に報告が必要なものについては「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せてその概要を記入してください。

- ⑦ 4欄の「ロ」は、検査対象の防火設備について、チェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、防火扉、防火シャッター、耐火クロススクリーンについては、個々の扉又はカーテン部ごとにその枚数を計上し、その合計を記入してください。ドレンチャーについては、散水ヘッドの合計の個数を記入してください。「その他」の場合は具体的な内容と台数を記入してください。
- ⑧ 5欄の「イ」は、検査結果において、是正が必要と認められるときは「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、当該指摘された箇所の全てに建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは併せて「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑨ 5欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたとき（「既存不適格」のチェックボックスに「レ」を入れたときを除く。）は、「ロ」に指摘の概要を記入してください。
- ⑩ 5欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ（「既存不適格」のチェックボックスに「レ」を入れたときを除く。）、当該指摘を受けた項目について改善予定があるときは「ハ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて改善予定年月を記入してください。改善予定がないときは「ハ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑪ 前回検査時以降に把握した火災時の防火設備不動作等機器の故障、異常作動、損傷、腐食その他の劣化に起因するもの（以下「不具合」という。）について第3面の「不具合等の概要」欄に記入したときは、6欄の「イ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、当該不具合等について記録が有るときは「ロ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、記録がないときは「ロ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第3面に記入された不具合等のうち当該不具合等を受け既に改善を実施しているものがあり、かつ、改善を行う予定があるものがない場合には「ハ」の「実施済」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第3面に記入された不具合等のうち改善を行う予定があるものがある場合には「改善予定」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第3面の「改善（予定）年月」欄に記入された改善予定年月のうち最も早いものを併せて記入し、これら以外の場合には「予定なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑫ 各欄に掲げられている項目以外で特に報告すべき事項は、7欄又は別紙に記載して添えてください。

4 第3面関係

- ① 第3面は、前回検査時以降に把握した防火設備に係る不具合のうち第2面の5欄において指摘されるもの以外のものについて、把握できる範囲において記入してください。前回検査時以降の不具合を把握していない場合は、第3面を省略することができます。
- ② 「不具合を把握した年月」欄は、当該不具合を把握した年月を記入してください。
- ③ 「不具合の概要」欄は、当該不具合の箇所を特定した上で、当該不具合の具体的内容を記入してください。
- ④ 「考えられる原因」欄は、当該不具合が生じた原因として主として考えられるものを記入してください。ただし、当該不具合が生じた原因が不明な場合は「不明」と記入してください。
- ⑤ 「改善（予定）年月」欄は、既に改善を実施している場合には実施年月を、改善を行う予定がある場合には改善予定年月を記入し、改善を行う予定がない場合には「—」マークを記入してください。
- ⑥ 「改善措置の概要等」欄は、既に改善を実施している場合又は改善を行う予定がある場合に、具体的措置の概要を記入してください。改善を行う予定がない場合には、その理由を記入してください。

(第2面)

防火設備の状況等

1 建築物の概要	イ 階 数	地上 階 地下 階
	ロ 建築面積	m ²
	ハ 延べ面積	m ²
2 確認済証交付年月日等	イ 確認済証交付年月日	年 月 日 第 号
	ロ 確認済証交付者	<input type="checkbox"/> 建築主事 <input type="checkbox"/> 指定確認検査機関 ()
	ハ 検査済証交付年月日	年 月 日 第 号
	ニ 検査済証交付者	<input type="checkbox"/> 建築主事 <input type="checkbox"/> 指定確認検査機関 ()
3 検査日等	イ 今回の検査	年 月 日実施
	ロ 前回の検査・報告	<input type="checkbox"/> 実施 (年 月 日報告) <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 対象外
	ハ 前回の検査に関する書類の写し	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
4 防火設備の概要	イ 避難安全検証法等の適用	<input type="checkbox"/> 区画避難安全検証法 (階) <input type="checkbox"/> 階避難安全検証法 (階) <input type="checkbox"/> 全館避難安全検証法 <input type="checkbox"/> その他 ()
	ロ 防火設備	<input type="checkbox"/> 防火扉 (枚) <input type="checkbox"/> 防火シャッター (枚) <input type="checkbox"/> 耐火クロススクリーン (枚) <input type="checkbox"/> ドレンチャー (台) <input type="checkbox"/> その他 (台)
5 防火設備検査の状況	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
6 防火設備の不具合の発生状況	イ 不具合	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ロ 不具合記録	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ハ 改善の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 改善予定 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 予定なし
7 備考		

(第3面)

防火設備に係る不具合の状況

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

(注意)

1 各面共通関係

- ① ※印のある欄には記入しないでください。
- ② 数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。
- ③ 記入欄が不足する場合は、枠を拡大し、又は行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。

2 第1面関係

- ① 検査者が2人以上のときは、代表となる検査者を検査者氏名欄に記入してください。
- ② 1欄及び2欄は、所有者又は管理者が法人のときは、「ロ」はそれぞれ法人の名称及び代表者氏名を、「ハ」、「ニ」及び「ホ」はそれぞれ法人の郵便番号、所在地及び電話番号を記入してください。
- ③ 3欄は、当該防火設備の検査を行った全ての検査者について記入し、代表となる検査者以外については、「(その他の検査者)」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、この様式の例により作成した書面に記載してその書面を別紙として添付してください。なお、当該防火設備の検査を行った検査者が1人の場合は、「(その他の検査者)」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ④ 3欄の「イ」は、検査者の有する資格について記入してください。検査者が建築基準法(以下「法」という。)第12条第3項に規定する建築設備等検査員のうち建築設備等検査員資格者証の交付を受けている者である場合は、建築基準法施行規則第6条の5第2項に規定する防火設備検査員資格者証の交付番号を「防火設備検査員」の番号欄に記入してください。
- ⑤ 3欄の「ニ」は、検査者が法人に勤務している場合は、検査者の勤務先について記入し、勤務先が建築士事務所の場合は、事務所登録番号を併せて記入してください。
- ⑥ 3欄の「ホ」から「ト」までは、検査者が法人に勤務している場合は検査者の勤務先について記入し、検査者が法人に勤務していない場合は検査者の住所について記入してください。
- ⑦ 第2面の5欄の「イ」において「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは5欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外のときは「指摘なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第2面の5欄の「イ」において「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは、併せて5欄の「イ」の「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑧ 5欄の「ロ」は、指摘された事項のうち特に報告すべき事項があれば記入してください。
- ⑨ 5欄の「ハ」は、第2面の5欄の「ハ」において改善予定があるとしているときは「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ改善予定年月を併せて記入してください。
- ⑩ 5欄の「ニ」は、指摘された事項以外に特に報告すべき事項があれば記入してください。

3 第2面関係

- ① この書類は、建築物ごとに、防火設備の概要及び当該防火設備の構造方法に係る検査結果について作成してください。
- ② 2欄の「イ」及び「ロ」は、検査対象の防火設備を有する建築物に関する直前の確認について、「ハ」及び「ニ」は、検査対象の防火設備を有する建築物に関する直前の検査について、それぞれ記入してください。
- ③ 2欄の「ロ」及び「ニ」は、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「指定確認検査機関」の場合は、併せてその名称を記入してください。
- ④ 3欄の「イ」は、検査が終了した年月日を記入し、「ロ」は、検査対象の防火設備に関する直前の報告について記入してください。
- ⑤ 3欄の「ハ」は、前回の検査の結果を記録した書類の写しの保存の有無について記入してください。
- ⑥ 4欄の「イ」は、建築基準法施行令(以下「令」という。)第128条の7第3項に規定する区画避難安全検証法により区画避難安全性能が検証された建築物のときは「区画避難安全検証法」のチェックボックスに、令第129条第3項に規定する階避難安全検証法により階避難安全性能が検証された建築物のときは「階避難安全検証法」のチェックボックスに、令第129条の2第4項に規定する全館避難安全検証法により全館避難安全性能が検証された建築物のときは「全館避難安全検証法」のチェックボッ

クスに、それぞれ「レ」マークを入れ、「区画避難安全検証法」の場合は区画避難安全性能を検証した階を、「階避難安全検証法」の場合は階避難安全性能を検証した階を、併せて記入してください。法第38条（法第66条、第67条の2及び第88条第1項において準用する場合を含む。）、法第68条の25第1項又は建築基準法の一部を改正する法律（平成10年法律第100号）による改正前の法第38条の規定による認定を受けている建築物のうち、当該適用について特に報告が必要なものについては「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せてその概要を記入してください。

- ⑦ 4欄の「ロ」は、検査対象の防火設備について、チェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、防火扉、防火シャッター、耐火クロススクリーンについては、個々の扉又はカーテン部ごとにその枚数を計上し、その合計を記入してください。ドレンチャーについては、散水ヘッドの合計の個数を記入してください。「その他」の場合は具体的な内容と台数を記入してください。
- ⑧ 5欄の「イ」は、検査結果において、是正が必要と認められるときは「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、当該指摘された箇所の全てに建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは併せて「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑨ 5欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたとき（「既存不適格」のチェックボックスに「レ」を入れたときを除く。）は、「ロ」に指摘の概要を記入してください。
- ⑩ 5欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ（「既存不適格」のチェックボックスに「レ」を入れたときを除く。）、当該指摘を受けた項目について改善予定があるときは「ハ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて改善予定年月を記入してください。改善予定がないときは「ハ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑪ 前回検査時以降に把握した火災時の防火設備不動作等機器の故障、異常作動、損傷、腐食その他の劣化に起因するもの（以下「不具合」という。）について第3面の「不具合等の概要」欄に記入したときは、6欄の「イ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、当該不具合等について記録が有るときは「ロ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、記録がないときは「ロ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第3面に記入された不具合等のうち当該不具合等を受け既に改善を実施しているものがあり、かつ、改善を行う予定があるものがない場合には「ハ」の「実施済」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第3面に記入された不具合等のうち改善を行う予定があるものがある場合には「改善予定」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第3面の「改善（予定）年月」欄に記入された改善予定年月のうち最も早いものを併せて記入し、これら以外の場合には「予定なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑫ 各欄に掲げられている項目以外で特に報告すべき事項は、7欄又は別紙に記載して添えてください。

4 第3面関係

- ① 第3面は、前回検査時以降に把握した防火設備に係る不具合のうち第2面の5欄において指摘されるもの以外のものについて、把握できる範囲において記入してください。前回検査時以降の不具合を把握していない場合は、第3面を省略することができます。
- ② 「不具合を把握した年月」欄は、当該不具合を把握した年月を記入してください。
- ③ 「不具合の概要」欄は、当該不具合の箇所を特定した上で、当該不具合の具体的内容を記入してください。
- ④ 「考えられる原因」欄は、当該不具合が生じた原因として主として考えられるものを記入してください。ただし、当該不具合が生じた原因が不明な場合は「不明」と記入してください。
- ⑤ 「改善（予定）年月」欄は、既に改善を実施している場合には実施年月を、改善を行う予定がある場合には改善予定年月を記入し、改善を行う予定がない場合には「—」マークを記入してください。
- ⑥ 「改善措置の概要等」欄は、既に改善を実施している場合又は改善を行う予定がある場合に、具体的措置の概要を記入してください。改善を行う予定がない場合には、その理由を記入してください。